

# やぶやぶにゆうす

代理店協会認定  
特級代理店

新春号

保険のコンサルタント

富士火災海上保険(株)  
三井住友海上火災保険(株)  
東京海上日動火災保険(株)  
あいおいニッセイ同和損害保険(株)  
メットライフ火災生命保険(株)  
オリックス生命保険(株)  
(株)損保ジャパン  
AU損害保険(株)  
東京海上日動あんしん生命(株) etc

編集・発行:特級代理店(株)大藪保険コンサルタント(有)やぶライフプランニング 〒167-0032 東京都杉並区天沼3丁目2-6 トヨタビル2F TEL.03-3392-6765 FAX.03-3392-6793



「希望への光」それが保険だと考えます

今年は何年になるのでしょうか? アベノミクスでひとまずの明るさは出てきたようですがまだまだ予断は許せないような気がします。皆で明日への希望をもって進むことやってみることが大切だと考えます。万一の時の「希望への光」それが保険だと考えます。入口から出口まで責任をもって地域の専門家が対応させていただきます。

あの震災から早くも2年がたとうとしています。復興の掛声とは程遠い現地の状況が続いています。仮設住宅の無料居住期間の2年が過ぎようとしています。故郷の友からどうしたらいいのだろう? 問いかけに私達は明確な答えが必要になっていると思います。

大震災後も自然災害が多発し、タイの大洪水の損害額もまだ確定してないとも、中国を中心とした国際的なカントリリスクの巨大化、国内的にも集中豪雨や爆弾低気圧や大雪など巨大な災害が発生しており、それなりに保険機能が的確に対応していることは事実です。

しかし保険屋が存在感を発揮するのはあまりいいことではないかもしれません

一人は万人のためにの精神

そもそも保険は「一人は万人のために」の精神から大航海時代の遭難リスクやロンドン大火等での火災リスクを地域や文化、構造・作業等を分析して統計学に基づいて加入者間でそのリスクを分担しているものです。これが大数の法則といつて一部のリスクだけをピックアップしてはいけません。でも最近の核社会・少子高齢化社会、何よりもニーズの多様化の中でひとまとめることこそ問題があります。重要なのはヒアリング能力とお客様の企業の分析や個人のライフスタイルを的確に知る事です。そこから予想とリスクとで優先順位をつけ、費用対効果を考えてリスクマネージメントしていくことが必要になってきます。

しかし目先の高い・安いで商品を決めてしまう残念な傾向に向かってくるようにも思えます。保険会社も販売業者もそして加入される方も目先のことに振り回されているように感じます。

中立・公正を謳った来店型店舗から紹介された商品に加入したものの疑問を感じて改めて相談に行ったら、前の相談員は辞めていて別な相談員から違う商品が勧められた? こんな相談もよくみられるようになりまして。

弊社は原則プロデューサーを変えません! そもそも保険に対する考え方はいろいろありますが、相談に来られたお客様をよく知っている(ヒアリングした)担当相談員の保険に対する考えを尊重します。いかなれば担当医師の処方箋を基本とするのです。もちろん弊社の哲学(信条)やベストなアドバイス(信条)を社員一同で研鑽していくことは言うまでもありません。

価格や利便性も大切ですが、貴方だけの保険を中心とした専門家の代理店を持ちましょう。保険は加入時の比較だけでは十分とは言えない難しい商品です。しかも会社も人生もいろいろと急激に変化していきます。皆様の身近で親身になれる保険コンサルタントを今年も目指していきます。

厚生年金の支給が遅くなり、一方で民間の保険料もUPします

いつの間に決まったの? そんな感じがしないでもありませんが、厚生年金の支給が65歳からになります。昭和28年4月1日以前に生まれた方は60歳から支給されますが、それ以降の方は随時1年毎遅れて最終的には65歳の支給開始となります。女性の方で昭和33年4月1日以降に生まれた方はそれ以前に生まれた方と比べ開始年齢が5年遅くなります。簡単に考えて65歳まで働いて「年金は65歳から貰う」そんな人生設計を作る必要が出ています。

さらに今年の4月から長期プライムの関係から「予定利率が引き上げられます」年金・終身・養老等の貯蓄性の高かった保険商品の保険料が高くなるということです。保険会社として同じ金額を返戻する約束に対して、金利(保険料)を高くしないと返せないという現状になったということです。でも全ての保険会社がそうするわけではありません。現状維持の会社もありますのでご相談ください。



## 大塚教授の相談シリーズ

### リスク対応策には保険を活用



わたしたちは大地震や大天災が起こるたびに考えさせられます。世の中の「災難」というものにどのように対処したらよいのでしょうか。「俺は運がいいのだから絶対に災難に遭わない」と豪語するのもいいでしょう。パパ抜きのパパとして誰かに押しつけようと画策するかもしれません。でも、どちらも人として合理的な対応とは思えません。災難とは切っても切れない人間社会で、地道に着実に築きあげられてきた「リスク対応策」が、リスクマネジメントと保険というシステムなのです。リスクの発見・評価・制御(実行)・保有等の手法を使いアドバイスします。その実行もリスク回避・分散・予防(防災)・移転と被害を和らげる発想を大切にします。皆さんも周りに潜む「リスク」を正面からみずえて、不確実な時代を保険を含む賢い対応策で備えていきましょう! 大塚教授は早稲田大学法務研究科の教授として活躍され、弊社のアドバイザーをお願いしています。

### 生命保険の契約者・受取人は変更できます

生命保険の見直しで重要なことは、現在の契約をどのように変更できるかをしっかりと意識してください。もちろん契約した時と目的が異なっていることもあります。生命保険は契約者と受取人を何度でも変更できるメリットがあります。例えば医療とかガン保険は会社で契約して経費にしておくが退職する時には契約者を個人に変更する。昔加入して塩漬けにしていた変額終身を親から子に安い金額(解約返戻金額)時点で生前譲渡しておく。払い済みを活用して保



# いざいざにゆうすがありまして

やぶやぶにゆうすの感想、大藪保険の感想をお寄せください。

office@yabuyabu.com

## ■住宅ローンの借り換えで 老後もあんしん

生涯の中で一番大きい買い物、それはマイホーム。毎月一番大きい支払は住宅ローン。なのに一度借りたらずっとそのままの方が多くはないでしょうか。お客様にお聞きすると「面倒」や「難しくして選んだらいいかわからない」とのお答え。確かに難しいですが、金利の問題を先送りすると、とんでもない額の損をすることも。

☆ご自身のローンの中身は？

お客様に質問してみると、ご自身の住宅ローンを借りたときの金利は覚えていても、固定金利なのか、変動金利なのか何年で変動して何%になるのかを詳しく理解している人はほとんどいらっしゃいませんでした。毎月がんばって払っていても元金がなかなか減らないことに諦めて、そのまま…なんて方も。

政治も新政権になって「経済政策」を最重要課題とする、なんて宣言してから為替も上昇を始め、金利も上がり始めました。さあ、変動金利の方は毎月いくらになるかわかりますか？貯金を減らし住宅ローンに回しますか？

☆長期固定のフラット35

弊社ではフラット35を取り扱っております。(銀行のフラット35ではなく、民間金融機関ですので数々のメリットがあります)長期

固定で毎月のお支払も一定となり家計設計もしやすくなります。金利は十年国債の金利回りに連動します。その後金利は上昇することとが予想されますのでお早目にご相談されることをお勧めいたします。総額で数百万円支払額が変わることもあります。

## 「離婚保険」 ご存知でしたか



保険というものは人生のさまざまなリスク、すなわち災難に備える為の商品です。病気や交通事故、火事など自分にまさかの事態が生じた場合に主に金銭的に貴方をバックアップしてくれるわけです。もちろん自分が病気や不慮の事故に遭遇するなんて考えたくもないのが人情です。その様な自体を避けるため日ごろから健康や安全のため対策に余念が無い読者の方も多いでしょう。しかし、不運にも病気や事故は誰にでも起こりうるのが現実であり、そのまさかの事態が起こったときのために人は保険に入るのである。そこで、人生においてまさかの事態としてもうひとつ思い当たるのが離婚です。いまや日本においても三組に一组の夫婦が離婚する時代。結婚するときは誰しもがこの人と添い遂げると思っている人も人生に不測の事態はつきものです。アメリカでは、2012年離婚に備えるための離婚保険が登場しました。引受保険会社はプライム・インシュアランスという中小保険会社、保険料は一口月51,999ドル(約1500円)もしくは年間592,800ドル(約1万8000円)。離婚の際に支払われる保険金は200ドル

(約11万6000円)であり、一定の待機期間(標準契約では半年)が経過すると、毎年500ドル(2万3000円)の保険金が上乗せされるようです。ただし、加入後48ヶ月以内の離婚については保険金が支払われません。離婚となると、弁護士費用、引越費用、そのほか思わぬ出費がかさむようで、購入単位の上限はありませぬ。この保険も日本で発売したら需要があるでしょうか？今結婚している貴方もしくはこれから結婚しようとしている貴方も、まさかの事態「離婚」にそなえてみてはいかがでしょうか？ただ、ひとつ問題が・・・生命保険加入時の健康診断のようにその夫婦の健全度を客観的に測る方法がありません。告知の仕方もよく分かりませぬ。「本当に配偶者を愛しているですか？」といったような質問項目があるのでしようか？このあたりのことが災いしたのかは定かではありませんが、今現在この保険の発売は中止されています。

## さようならクッキー！さようならハチ

「人生は小説よりも奇なり」まさにありえないことが起こりました！編集長の飼犬の芽芽が二回出産したというのはやぶやぶにゆうすでも書かせていただきました。その二回目の子(すももの兄弟です)クッキーが亡くなりました。一族一同、同じ美容院でお手入れをしています。10月25日クッキーとハチは美容院へ、その時事件は起こりました！美容院のスタッフの人が長い時間お手入れにかかったので外に散歩に連れ出そうとリードを付けようとした瞬間、間の悪いにわんこのお迎えをしてきたスタッフがお店に入ろうとドアを開けたのです。外のドアと中のドアの二重にドアがある造りでしたが、同時に開いてしまったのです。リードを付けていないクッキーはその瞬間外に飛び出してしまったのです。暗闇が迫る中駆けていくクッキー、彼は走りながら何を思っていたのでしょうか？早くママやパパに会いたいです！残念なことにごお手入れの時間はわんこにとっては楽しい時間ではないのです。その後大騒ぎの中、警察から似たような犬が発見されたとの知らせが、クッキーは車にはねられ動物病院で手当てをされたのですが亡くなってしまいました。

お別れに行きました。すももと同じパーティカラーのクッキーは5Kとすももの倍以上の体重があり、見た目は外傷もなくきれいでしたが、棺に移す際、片側は血が固まっていた。脳を損傷していたのです。初めての一族の死でした。9歳になるハチはそれまでも心臓が少し弱っていたのですが、食欲も無くし、後を追いかけるように二ヶ月たった明け方亡くなってしまったのです。クッキーの49日に芽芽とすもも、キキの4匹で散歩したのが元気なハチとの最後でした。いっぺんに愛犬がいなくなりました！残された家族の気持ちを考えると言葉もありません。

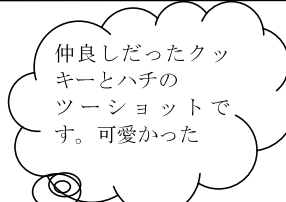
犬は保険上は物扱いです。いくら家族同然とはいえ賠償上は物なのです。最近はそのことを考慮する裁判例もあり100万円の賠償額も提示されています。今回街の小さな美容院は80万円という金額を提示しました。5歳という若さとパーティカラー(一色ではなく黒と白、最近茶と白、まあ斑があるめずらしいブードルです。)ということも考慮した判断だと思います。賠償額は評価しますが、やはり悲しい、その後芽芽もすもももその美容室に行くのを止めようかと思いました。電話をもらったり、その後も心遣いをクッキーのママとパパにしてくれたので今までどうり美容院には行くことに、でもドアを開けたとたんあの事件がよみがえり、涙がでそうになりました。忘れないからねあなた達のこと。

## 4月にご上がります！ 生命保険の保険料

前頁でもご紹介しておりますが貯蓄性の高い保険の保険料が高くなりま。ただし全部の保険会社が一定の料率でアップして行く訳ではありません。弊社では生命保険は8社と乗りあっています。いろいろご提案できます。

早稲田大学法学部大学院卒というガチガチの女史タイプを連想しますがどちらかというとギャル系タイプです。

お電話いただくと中島がでるかもしれません。お電話お待ちしております。



右がハチ、左がクッキーです。大藪保険はペット保険も扱っています。



## 編集後記

大藪保険も来店型の店舗にして五年目に入りました。「保険のお店がここにある」と少しは皆様に認識していただけていたらうれしいのですが、残念ながらお客様カウンターが空いていることも、顧客のお客様もお近くにお越しの際はぜひ大藪保険をのぞいてください。

まだまだ寒い日が続きます。大藪保険のスタッフも一月の終わりは風邪引きやら、扁桃腺を腫らした、お腹痛など病人続出でした。今は立ち直り元気に仕事をしております。皆様もどうかお体に気を付けてくださいませ。